



令和 5 年の成田国際空港における不正薬物密輸入事犯の取締り状況

不正薬物の押収量 過去 10 年で最多

～不正薬物の密輸入事犯 143 件摘発 押収量約 580Kg～

令和 5 年に摘発した不正薬物の密輸入事犯は、摘発件数 143 件（前年比約 63%増）、押収量約 580kg（同約 3.1 倍）であり、過去 10 年で最多であった。

内訳は、覚醒剤 82 件（同約 58%増）/約 451kg（同約 2.8 倍）、大麻 17 件（同約 21%増）/約 86Kg（同約 129 倍）、麻薬 43 件（同約 2.9 倍）/約 43kg（同約 81%増）であった。

形態別では、航空旅客 114 件（同約 2 倍）/約 403Kg（同約 3.9 倍）、航空貨物 29 件（同約 9%減）/約 177Kg（同約 2.1 倍）であった。

◎覚醒剤密輸入事犯の動向

- ◆ 密輸形態は、航空旅客による摘発件数が 59 件（同約 84%増）、押収量が約 277kg（同約 3.3 倍）であり、航空貨物による摘発件数は 23 件（同約 15%増）、押収量は約 173kg（同約 2.3 倍）であった。
- ◆ 覚醒剤の仕出地は、アメリカが 20 件（約 24%）、メキシコが 16 件（約 20%）、カナダが 14 件（約 17%）、押収量は、メキシコが約 164Kg（約 36%）、カナダが約 119Kg（約 27%）、アメリカが約 82Kg（約 18%）と 3 か国で大半を占めた。
- ◆ 隠匿手口は、スーツケースの隠匿工作、嚙下、身辺への巻付け、食料品への偽装工作など多様な方法が用いられ、大口傾向が見られた。

◎大麻密輸入事犯の動向

- ◆ 密輸形態は、航空旅客による摘発件数が 17 件（同約 55%増）、押収量が約 86Kg（同約 203 倍）であり大幅に増加した。航空貨物による摘発件数は 0 件であった。
- ◆ 大麻密輸入事犯のうち、大麻草の摘発件数は 11 件（同約 57%増）、押収量が約 65Kg（同約 117 倍）、大麻樹脂（大麻リキッド等の大麻製品を含む。）の摘発件数は 6 件（同約 14%減）、押収量が約 21Kg（同約 191 倍）であった。
- ◆ 大麻の仕出地は、カナダが 6 件（約 35%）、アメリカが 4 件（約 24%）、押収量は、カナダが約 55Kg（約 64%）、アメリカが約 31Kg（約 36%）と北米 2 か国でほぼ全体を占めた。
- ◆ 隠匿手口は、スーツケースやバッグ内に衣類等で覆う単純なもので、大口が主であった。

◎麻薬密輸入事犯の動向

- ◆ 麻薬密輸入事犯のうち、コカイン密輸入事犯の摘発件数は 32 件（同 4 倍）、押収量は約 33kg（同約 69%増）であった。
- ◆ コカインの仕出地域は、中南米が 19 件（約 59%）、押収量は、約 24Kg（約 72%）と大半を占めた。
- ◆ コカインの密輸形態は、航空旅客による摘発件数が 31 件（同約 4 倍）、押収量が約 33kg（同約 74%増）であり、航空貨物による摘発件数が 1 件（同増減なし）であった。
- ◆ 隠匿手口は、嚙下、身辺への巻付けなど巧妙なものであった。

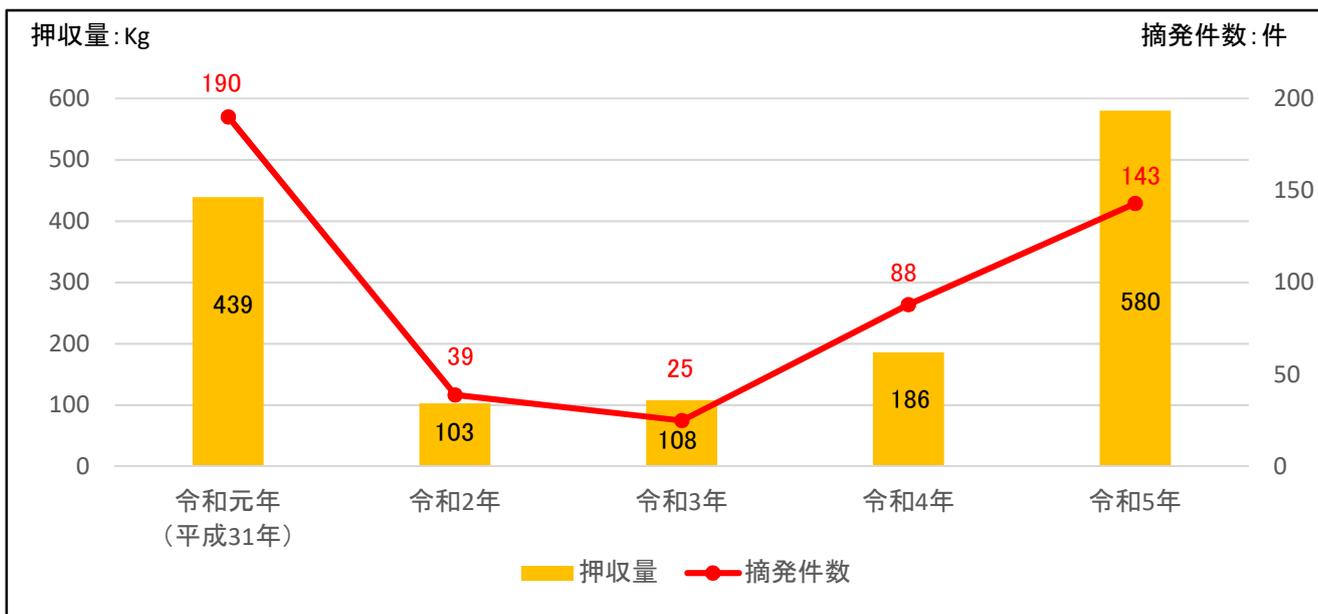
1. 社会悪物品の摘発実績

| 種類 | 年 | 令和元年 (平成31年) | 令和2年 | 令和3年 | 令和4年 | 令和5年 | 前年比 |
|-------|----|-----------------|------|------|------|------|------|
| | | 覚醒剤 | 件 | 144 | 14 | 11 | 52 |
| | kg | 394 | 83 | 84 | 161 | 451 | 281% |
| 大麻 | 件 | 14 | 17 | 6 | 14 | 17 | 121% |
| | kg | 12 | 9 | 21 | 1 | 86 | 129倍 |
| 大麻草 | 件 | 11 | 5 | 1 | 7 | 11 | 157% |
| | kg | 11 | 3 | 0 | 1 | 65 | 117倍 |
| 大麻樹脂 | 件 | 3 | 12 | 5 | 7 | 6 | 86% |
| | kg | 0 | 6 | 21 | 0 | 21 | 191倍 |
| あへん | 件 | - | - | - | - | - | - |
| | kg | - | - | - | - | - | - |
| 麻薬 | 件 | 27 | 7 | 7 | 15 | 43 | 287% |
| | kg | 26 | 11 | 3 | 24 | 43 | 181% |
| | 千錠 | 37 | - | 0 | 2 | 15 | 760% |
| ヘロイン | 件 | - | - | - | - | - | - |
| | kg | - | - | - | - | - | - |
| コカイン | 件 | 15 | 6 | 3 | 8 | 32 | 400% |
| | kg | 26 | 11 | 1 | 20 | 33 | 169% |
| MDMA等 | 件 | 6 | - | 1 | 4 | 6 | 150% |
| | kg | 0 | - | - | 0 | 9 | 153倍 |
| | 千錠 | 37 | - | 0 | 2 | 15 | 760% |
| ケタミン | 件 | 6 | 1 | 2 | 3 | 5 | 167% |
| | kg | 0 | 0 | 2 | 4 | 1 | 25% |
| その他麻薬 | 件 | - | - | 1 | - | - | - |
| | kg | - | - | 0 | - | - | - |
| | 千錠 | - | - | - | - | - | - |
| 向精神薬 | 件 | - | - | - | - | 1 | 全増 |
| | kg | - | - | - | - | - | - |
| | 千錠 | - | - | - | - | 0 | 全増 |
| 指定薬物 | 件 | 5 | 1 | 1 | 7 | - | 全減 |
| | kg | 7 | 0 | 0 | 1 | - | 全減 |
| 合計 | 件 | 190 | 39 | 25 | 88 | 143 | 163% |
| | kg | 439 | 103 | 108 | 186 | 580 | 311% |
| | 千錠 | 37 | 0 | 0 | 2 | 15 | 760% |
| 銃砲 | 件 | - | - | - | - | - | - |
| | 丁 | - | - | - | - | - | - |
| うち拳銃 | 件 | - | - | - | - | - | - |
| | 丁 | - | - | - | - | - | - |
| 拳銃部品 | 件 | - | - | - | - | - | - |
| | 点 | - | - | - | - | - | - |

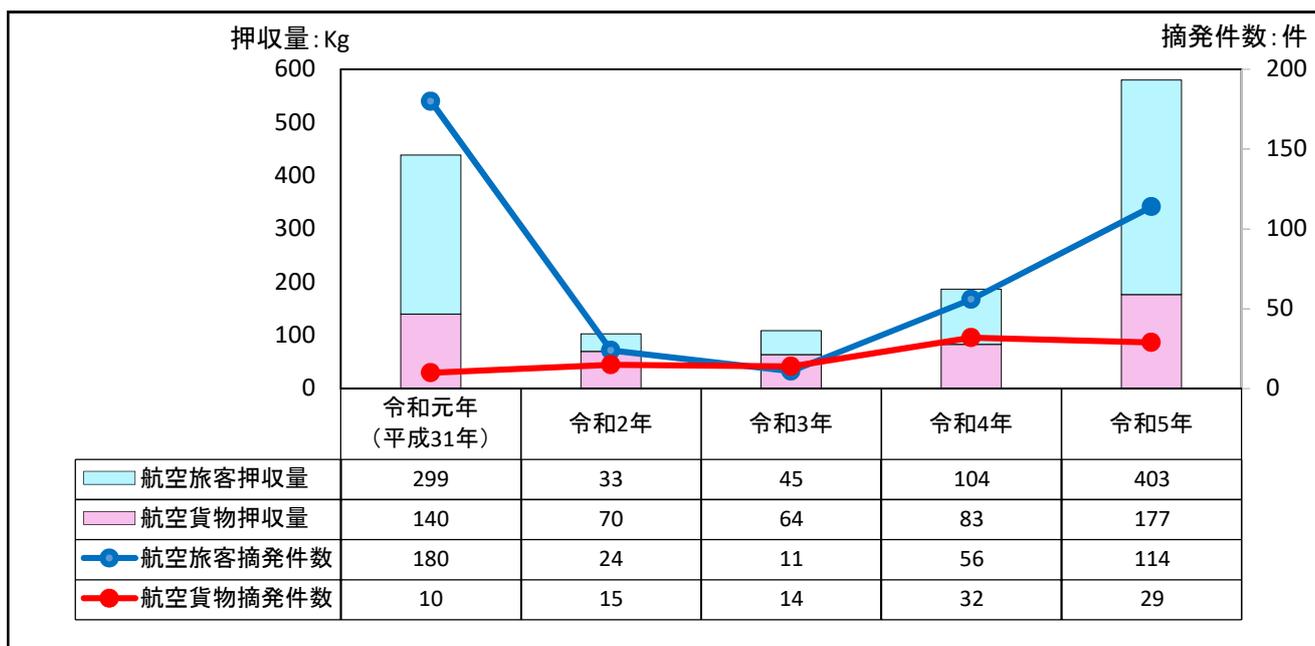
- (注)
1. 税関が摘発した密輸入事犯の他、警察等他機関が摘発した事件で、税関が当該事件に関与したものを含む。
 2. 覚醒剤は、覚醒剤及び覚醒剤原料の合計を示す。
 3. 大麻樹脂は、大麻樹脂その他の大麻の製品の合計を示す。
 4. MDMA等は、MDMA、MDA及びMDEの合計を示す。
 5. 端数処理のため数値が合わないことがある。
 6. 数量の表記について、「0」とは500gまたは500錠未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。
 7. 令和5年の数値は速報値である。

2. 不正薬物摘発実績(令和元年から令和5年)

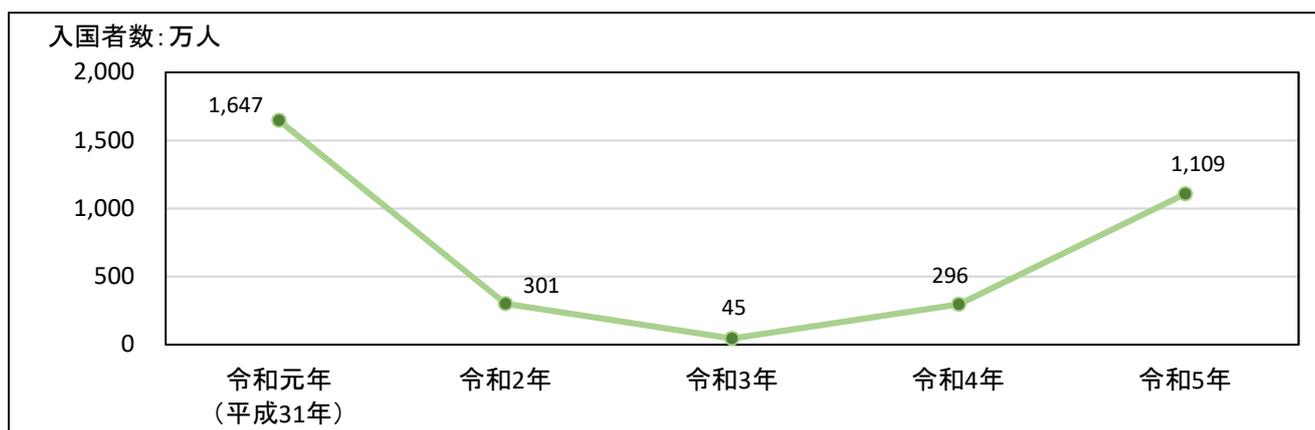
●摘発件数・押収量



●形態別摘発実績



【参考】入国者数の推移(令和元年から令和5年)

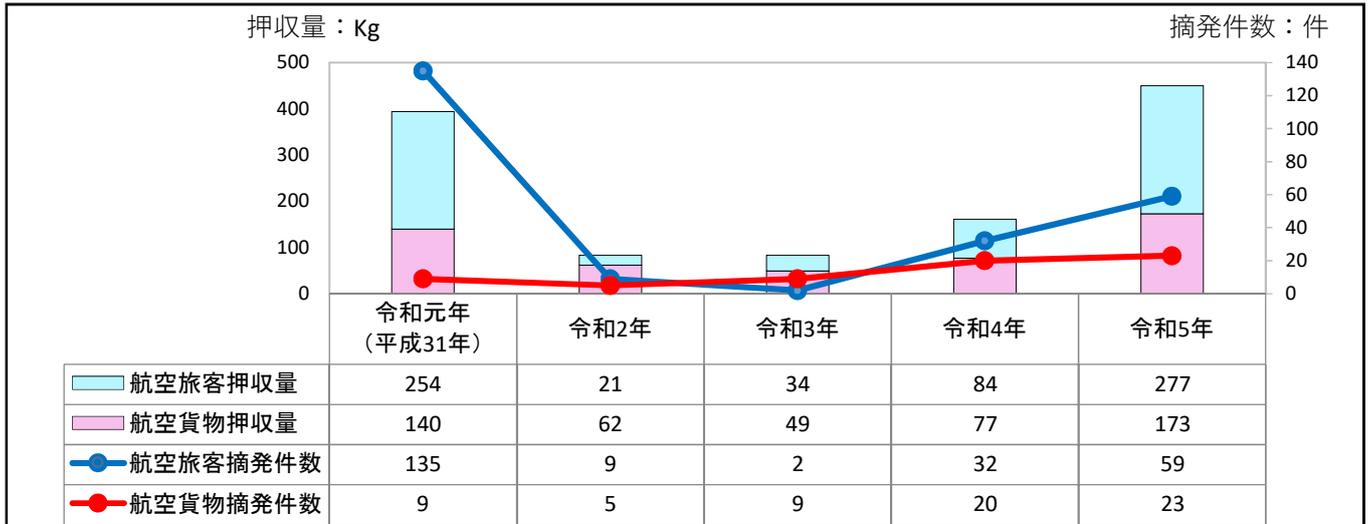


(出典) 出入国在留管理庁 出入国管理統計

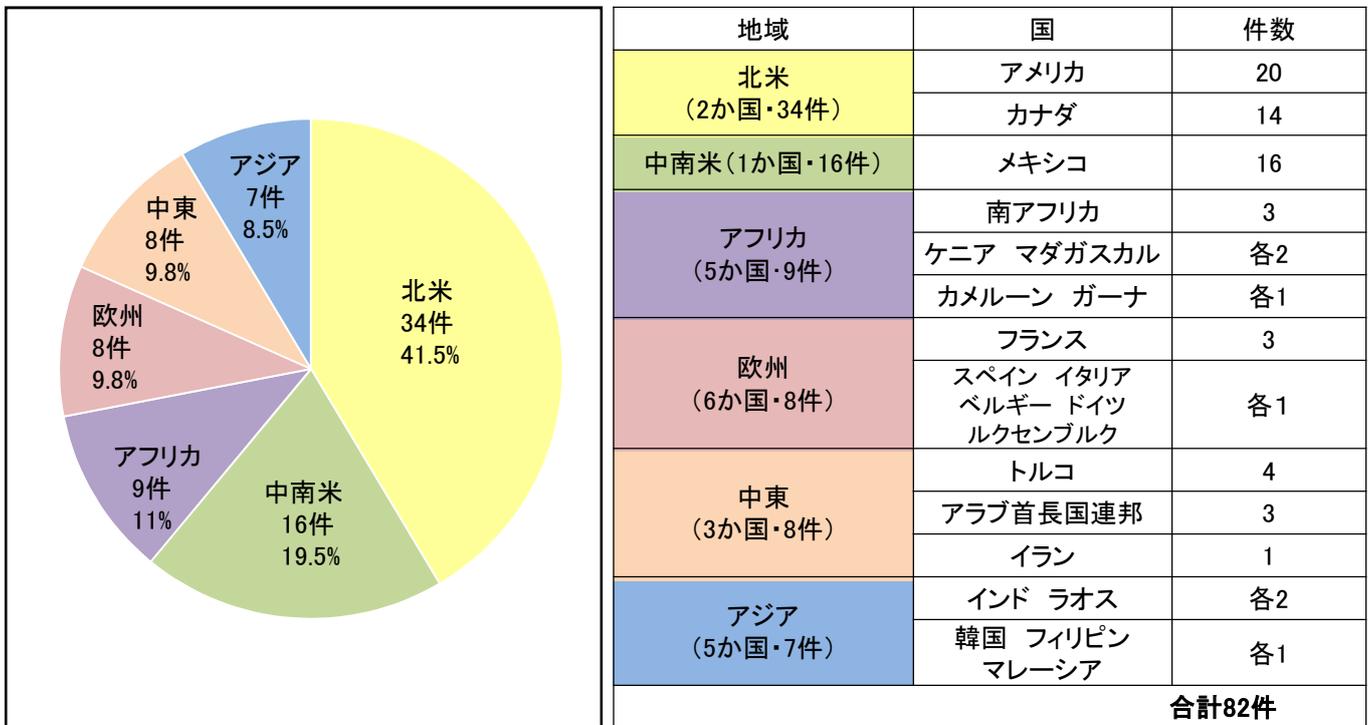
※令和5年は速報値

3. 覚醒剤の摘発状況

●形態別摘発実績

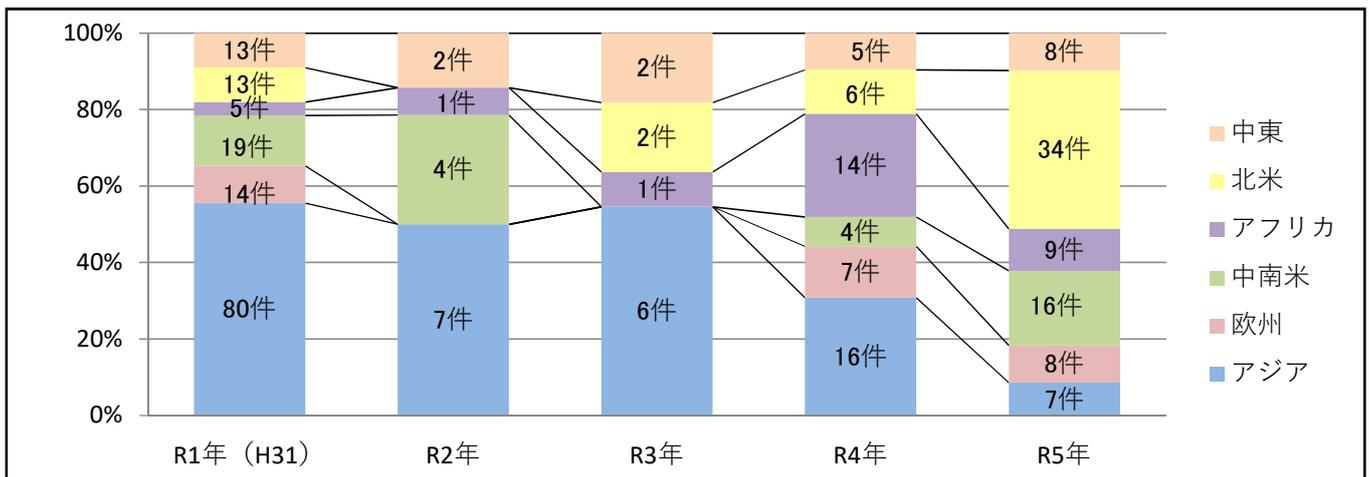


●仕出国別摘発件数

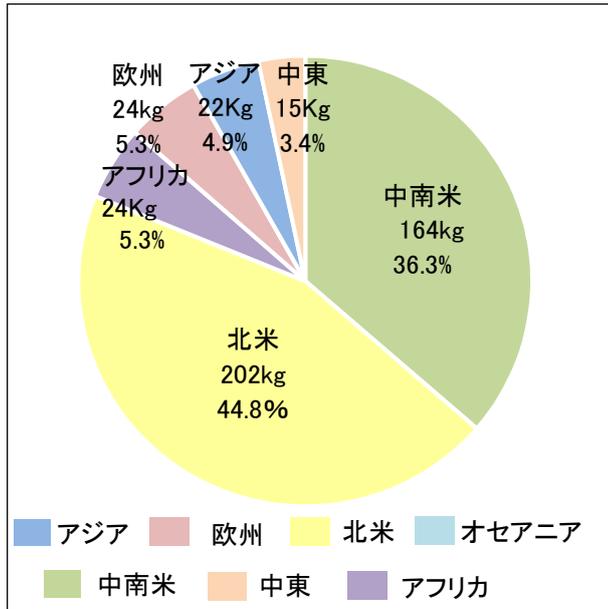


※端数処理のため、数値が合わないことがある。

●仕出地域（推移）



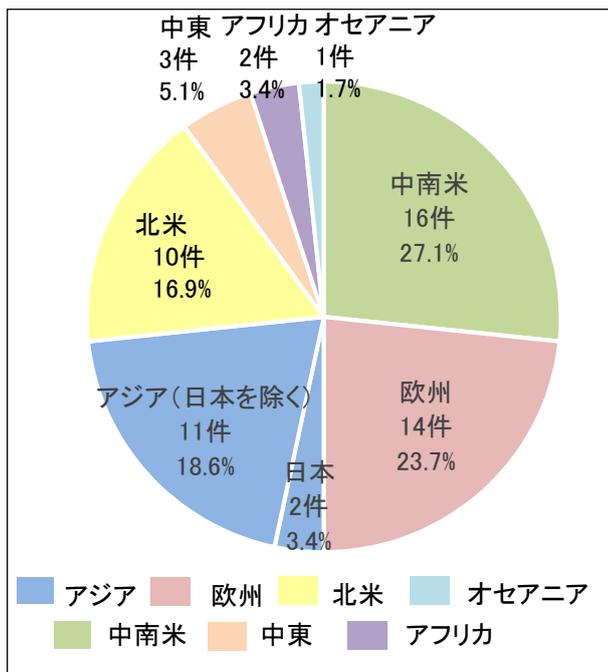
●仕出国別押収量



※端数処理のため、数値が合わないことがある。

| 地域 | 国 | 押収量 (Kg) |
|-----------------|--------------------------|----------|
| 中南米 (1か国・164Kg) | メキシコ | 164 |
| 北米 (2か国・202Kg) | カナダ | 119 |
| | アメリカ | 82 |
| アフリカ (5か国・24Kg) | 南アフリカ | 14 |
| | ケニア マダガスカル カメルーン ガーナ | 10 |
| | スペイン | 10 |
| 欧州 (6か国・24Kg) | フランス | 7 |
| | イタリア ベルギー ドイツ ルクセンブルク | 7 |
| | マレーシア | 10 |
| アジア (5か国・22Kg) | インド | 5 |
| | ラオス 韓国 フィリピン | 7 |
| | トルコ | 9 |
| 中東 (3か国・15Kg) | アラブ首長国連邦 イラン | 6 |

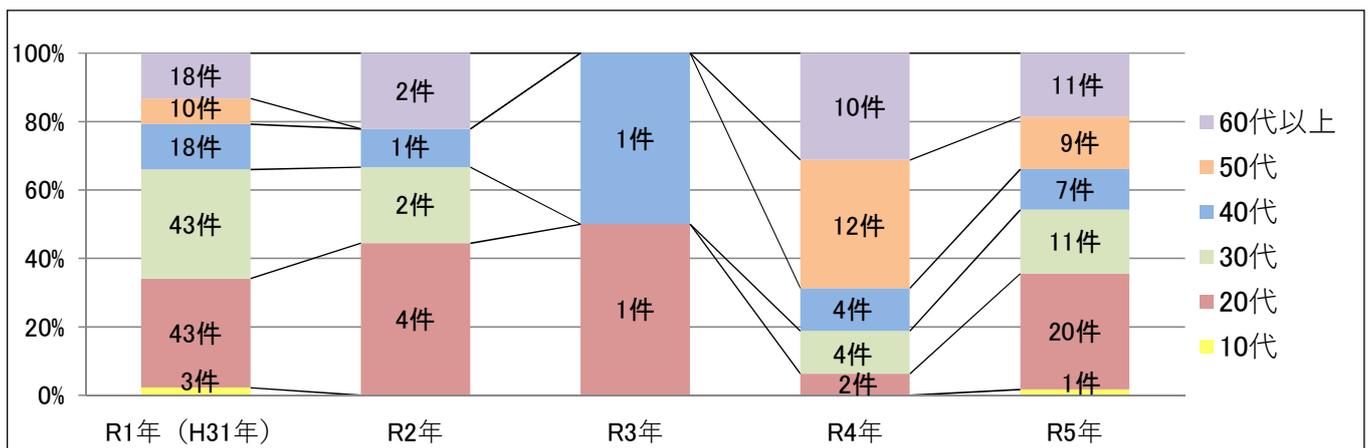
●国籍別摘発状況(航空旅客)



※端数処理のため、数値が合わないことがある。

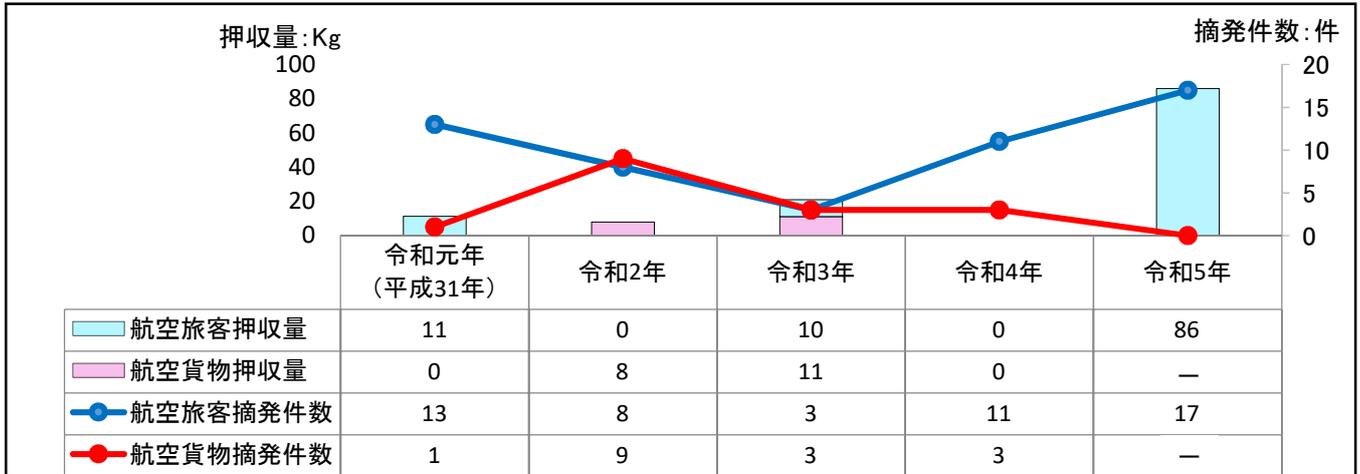
| 地域 | 国籍 | 件数 | |
|----------------|--|---------|----|
| 中南米 (2か国・16件) | メキシコ | 14 | |
| | ドミニカ | 2 | |
| 欧州 (11か国・14件) | イギリス フランス セルビア | 各2 | |
| | イタリア オーストリア スウェーデン チェコ デンマーク フィンランド ポルトガル ルクセンブルク | 各1 | |
| | アジア (3か国・13件) | 中国 (香港) | 10 |
| | 日本 韓国 | 3 | |
| | 北米 (2か国・10件) | アメリカ | 8 |
| | カナダ | 2 | |
| | 中東 (1か国・3件) | トルコ | 3 |
| アフリカ (2か国・2件) | ナイジェリア マダガスカル | 各1 | |
| オセアニア (1か国・1件) | オーストラリア | 1 | |
| 合計59件 | | | |

●年代別摘発状況(航空旅客)

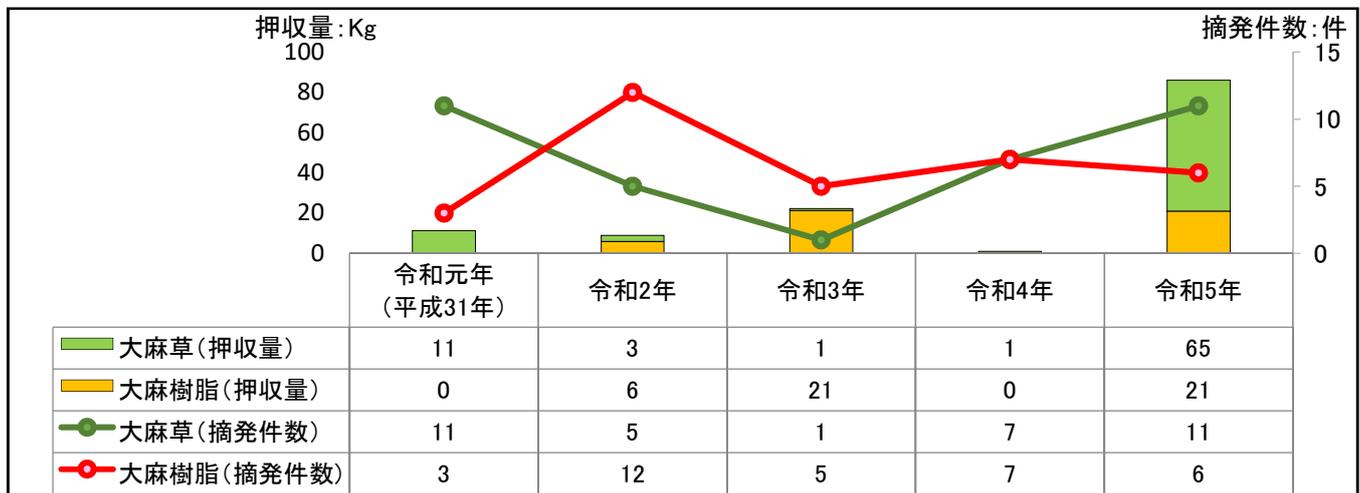


4. 大麻の摘発状況

●形態別摘発実績

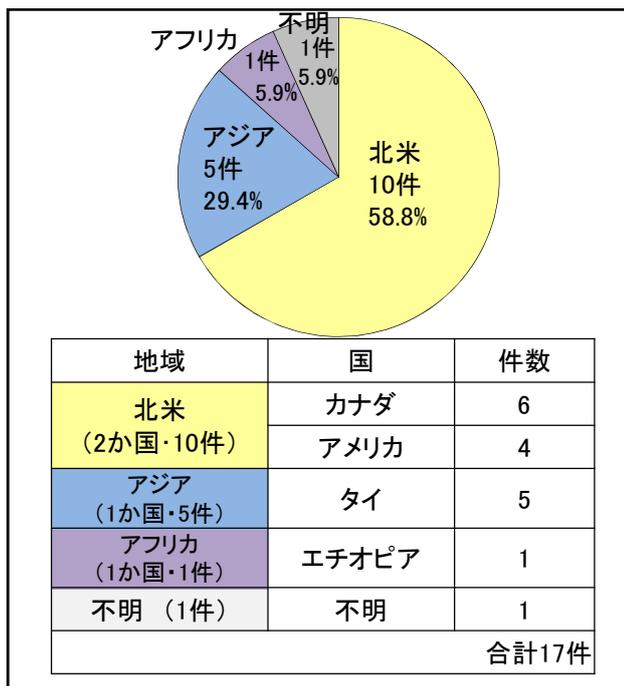


●種別摘発状況

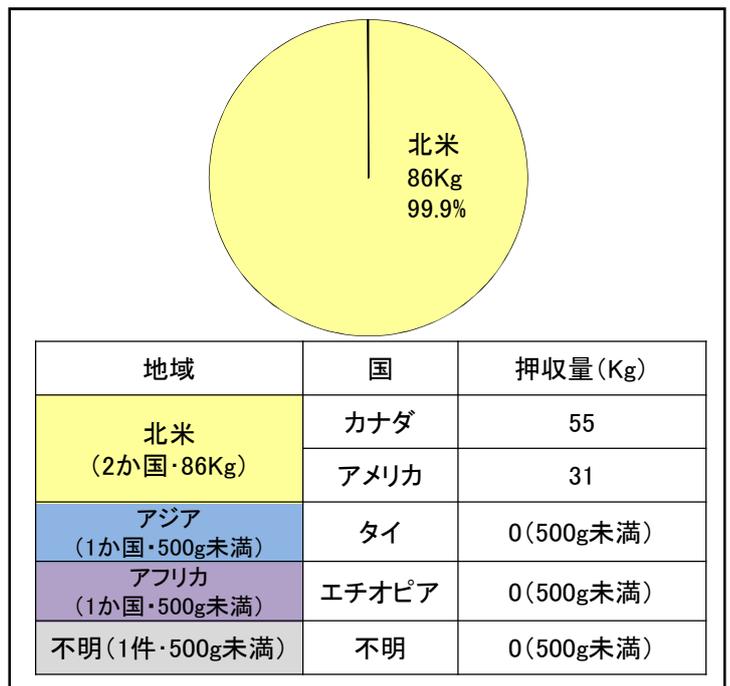


※大麻樹脂については、大麻キッド等の大麻製品を含む

●仕出国別摘発件数



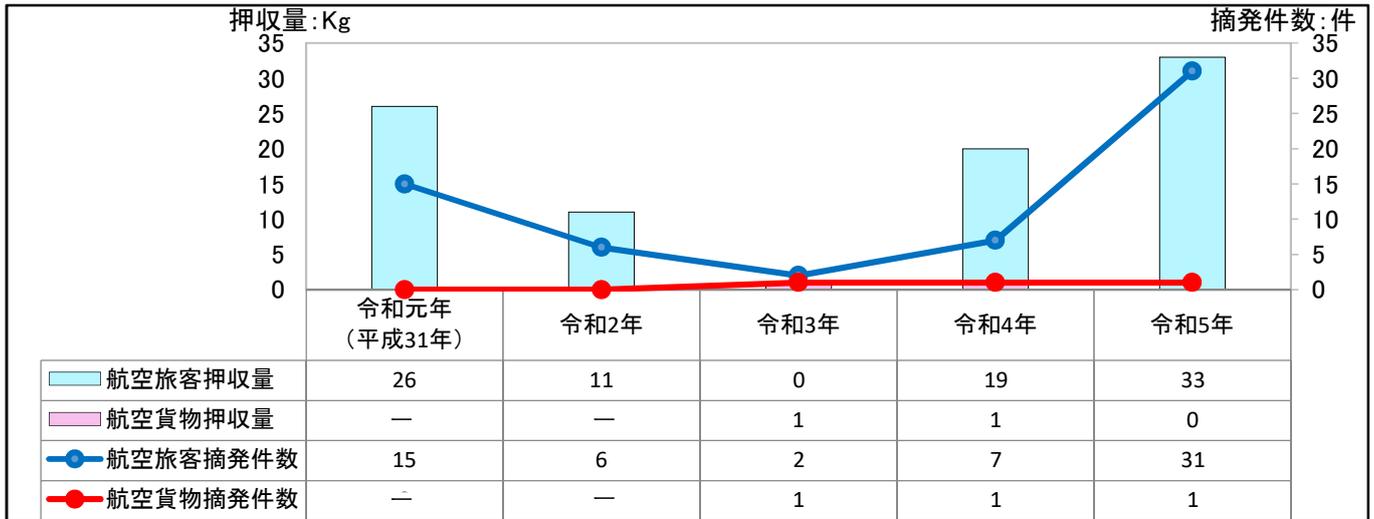
●仕出国別押収量



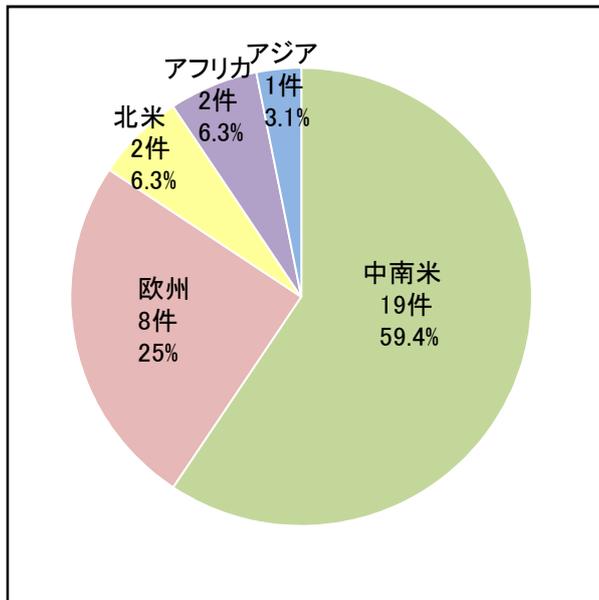
※端数処理のため、数値が合わないことがある。

5. コカインの摘発状況

●形態別摘発実績



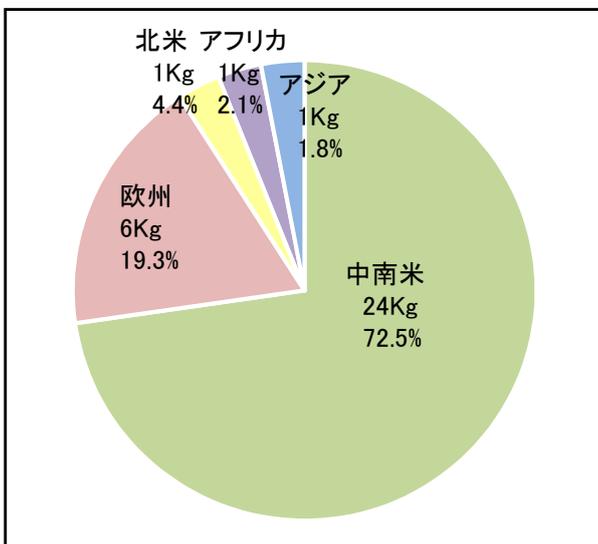
●仕出国別摘発件数



| 地域 | 国 | 件数 |
|------------------|------------------|----------|
| 中南米 (5か国・19件) | ブラジル | 8 |
| | スリナム メキシコ | 各4 |
| | ドミニカ | 2 |
| | アルゼンチン | 1 |
| 欧州 (4か国・8件) | フランス | 5 |
| | イギリス ドイツ ルクセンブルク | 各1 |
| | 北米 (2か国・2件) | カナダ アメリカ |
| アフリカ (2か国・2件) | エチオピア 南アフリカ | 各1 |
| アジア (1か国・1件) | タイ | 1 |
| | | 合計32件 |

※端数処理のため、数値が合わないことがある。

●仕出国別押収量



| 地域 | 国 | 押収量(Kg) |
|-------------------|--------------------|---------|
| 中南米 (5か国・24Kg) | スリナム | 13 |
| | ブラジル | 5 |
| | ドミニカ | 3 |
| | メキシコ アルゼンチン | 3 |
| 欧州 (4か国・6Kg) | フランス | 4 |
| | イギリス ドイツ ルクセンブルク | 3 |
| 北米 (2か国・1Kg) | カナダ ※アメリカ 10g未満 | 1 |
| アフリカ (2か国・1Kg) | エチオピア 南アフリカ | 1 |
| アジア (1か国・1Kg) | タイ | 1 |

※端数処理のため、数値が合わないことがある。

6. 令和5年の密輸事犯の隠匿事例

①アメリカ来の密輸入

【隠匿事例1】航空貨物の菓子袋2袋内に隠匿していた約4Kgの覚醒剤を発見。（令和5年4月）



【隠匿事例2】航空旅客のスーツケースに隠匿していた約14Kgの大麻草を発見。（令和5年12月）



【隠匿事例3】航空旅客のスーツケースに隠匿していた約25Kgの覚醒剤を発見。（令和5年12月）



②カナダ来の密輸入

【隠匿事例4】 航空旅客のスーツケース2点に隠匿していた約24Kgの覚醒剤を発見。
(令和5年7月)



【隠匿事例5】 航空旅客のスーツケース2点に隠匿していた約24Kgの大麻草を発見。
(令和5年9月)



【隠匿事例6】 航空旅客のスーツケースに隠匿していた約15Kgの覚醒剤を発見。
(令和5年10月)



③メキシコ来の密輸入

【隠匿事例7】 航空旅客のスーツケース2点に隠匿していた約7Kgの覚醒剤を発見。

(令和5年6月)



【隠匿事例8】 航空貨物の金属製研磨機様のもの内部に隠匿していた約113Kgの覚醒剤を発見。

(令和5年9月)



【隠匿事例9】 航空旅客のスーツケースに隠匿していた約2Kgのコカインを発見。

(令和5年10月)



④嚥下隠匿による密輸入

【隠匿事例10】 ブラジル来航空旅客から嚥下隠匿していた約1100g(89塊)のコカインを発見。
(令和5年10月)



【隠匿事例11】 南アフリカ来航空旅客から嚥下隠匿していた約1200g(124塊)のコカインを発見。
(令和5年12月)



⑤身辺隠匿による密輸入

【隠匿事例12】 カナダ来航空旅客(男女2名)から身辺に巻き付け隠匿していた約7Kgの覚醒剤を発見。
(令和5年9月)

